

SVC新聞5月号

平成25年4月28日 研修広報部発行

★★★ <http://shinmachi-sc.org/club01.html> ★★★

新しい生活を楽しむために

代表指導者 小出利一

【他人を尊敬して 自分は常に謙虚に】

団員のみなさん、新しい学校・学年の生活はいかがですか？新しい友達ことができましたか？新しい学校の雰囲気は楽しいですか？この1年間で、団員のみなさんにとって楽しい1年になるのか？ならないか？それは、みなさん自身の行動によって決まります。

私は、高校生の時から今の少年団活動でリーダーとしてボランティア活動をしています。周りの人達から「人のために良く頑張っているね」と言われました。若い時は、確かに自分でも「他人のために頑張ろう」と思いながら活動していたと思います。

しかし、55歳の今、「他人のためのボランティア活動はない」と考えます。

ボランティア活動＝「全て自分のために」と痛感しています。私は、仕事もボランティア活動も絶対に手抜きをしないことを信念にしています。

私は、幼児の時から鉄道が好きで当時の「国鉄職員になる」と決めていて、高校卒業と同時に27倍の倍率を突破して念願の国鉄職員になりました。私は「好きな鉄道員になったのだから誰にも負けない」と思っていました。だから、全ての資格試験を最年少で突破して営業業務改善論文発表も国鉄歴史上 唯一、日本一に2回となりました。国の都合で大学へ転職した時も「鉄道員として全てトップだったプライドは心に刻み仕舞い込み、国鉄でお世話になった人たちと仲間を外から支援すると心に決めました。国の方針で大好きな職場を離れることになって恨む気持ちは捨て去りました。人を憎んで恨むよりも大好きな鉄道会社が残るためならば自分が犠牲になる」と決めたからです。大学へ気持ちを切り替えられたのは、少年団で子ども達を指導する楽しさを心の底から知っていたからです。もし、高校生の時からボランティア活動をしていなかったら大好きな職場から気持ちを簡単に切り替えることはできなかったと思います。少年団の仲間が助けられ、鉄道員時代の仲間からも大切にされたおかげで、群馬大学でも50歳で最年少課長になりました。

中学生達は、他人を尊敬し自分は謙虚に行動して仲間を大切にしてください。目上の人達、指導者に対する接し方も勉強してください。高校生、大学生は、職業に就くために必要な心構えと人を指導するために必要なことを私も一緒に学びながら君たちにすべて厳しく伝えるからついてこい。

【特別事業】

5月5日・19日・26日 各日曜日 9時30分～10時30分

幼児・低学年外遊び教室 新町第一小学校体育館・校庭

5月12日(日) 春の体力チャレンジ 新町住民体育館

5月12日(日) 新町SVCスポーツ少年団総会 19時～ 新町公民館

5月26日(日) NPO法人新町スポーツクラブ総会 新町公民館

【通常活動】

5月5日・19日・26日 各日曜日 10時～

新町第一小学校体育館・校庭

【入団者】 設楽未央さん(高1) 野澤優愛さん(小5) 飯塚聡一郎さん(小1)

笹本華愛さん(小1)

【退団者】 富田愛佑美さん 松本弥生さん 安原廣乃さん 須賀祥さん(高1)

伊藤聖矢さん(中1) 原尚輝さん(中1) 坂井麻由さん(中1)

須藤郁哉さん(小4)

